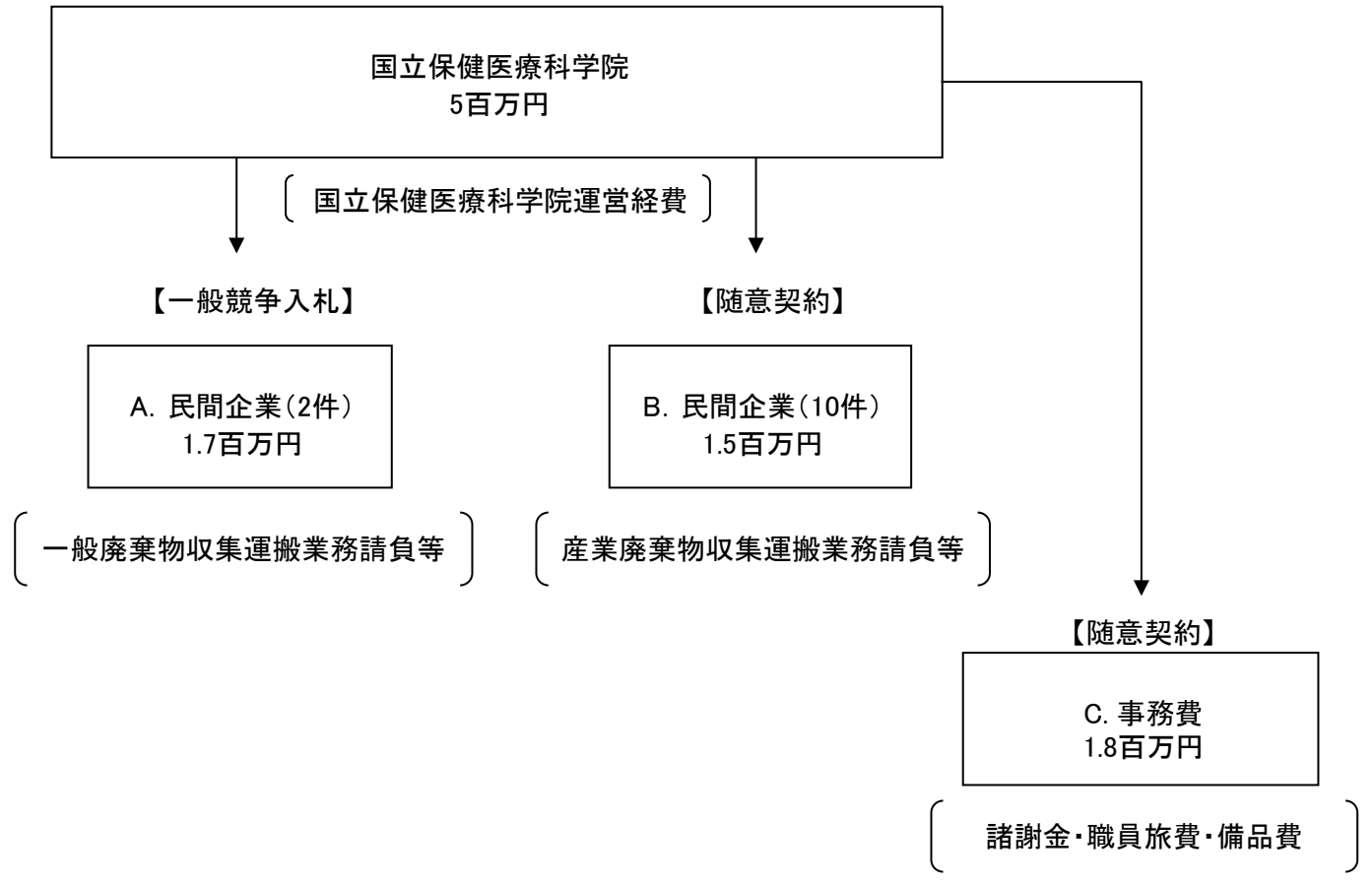


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	国立保健医療科学院運営経費	担当部局庁	国立保健医療科学院	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成14年度	担当課室	総務部会計課	課長 岡山 幸平			
会計区分	一般会計	施策名	VI-3-4 国立試験研究機関の適性かつ効果的な運営を確保する。				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国立保健医療科学院の研究業務及び調査研究事業並びに研究業務に使用する特殊施設(機器分析室)の運営を行うことを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	以下の事業を行う。 研究調査を行う 年報作成 研究倫理審査委員会を開催 特殊施設(機器分析室)の管理運営						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	7	6	5	5	5
		補正予算					
		繰越し等					
		計	7	6	5	5	5
		執行額	6	4	5		
	執行率(%)	85.7%	66.7%	100.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	国立保健医療科学院の運営に関する経費のため成果等の設定は困難	成果実績		-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	研究倫理審査委員会の開催 年報作成部数:100部	活動実績 (当初見込み)	回	5 (-)	3 (3)	2 (3)	-
			部	100	100 (100)	1500 (100)	-
単位当たりコスト	34,115(円/回) 278(円/部)	算出根拠	研究倫理審査委員会開催費用/開催回数 年報作成費用/作成部数				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	1.5	1.4	執行見込みに基づき、積算の見直しを行った。			
	職員旅費	0.7	0.7				
	庁費	2.2	2.2				
	試験研究費	0.5	0.5				
計	4.9	4.8					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国立保健医療科学院の運営に関する経費のため必要な事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	国立保健医療科学院の運営にかかる経費のため、他に委ねることはできない。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	-
資金の流れ、使途、費目・	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	100万円以下の役務のため少額随意契約としたものがある。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	経費節減に努めたため、単位あたりコストは低下している。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定している。
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	-
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	年報発行部数は当初を上回り、より多くの関係機関等へ国立保健医療科学院の実績を示した。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	-
		※類似事業名とその所管部局・府省名	-
-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
点検結果	<p>科学院における試験研究にかかる運営に必要となる雑役務費等に支出している。 今後も、試験研究の運営に必要な契約を行いながら、更なる見直しを行い経費削減に努める。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>本事業は、国立保健医療科学院の研究業務等に使用する特殊施設の運営等に要する経費であり、執行状況等検証の上、適切な予算措置に見直すこと。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>諸謝金等について、執行見込みに基づき、積算の見直しを行った。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0597	平成23年行政事業レビュー	0544



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 行っているか
 について補足
 する) (単
 位: 百万円)

A.日本興業(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	一般産業廃棄物収集運搬	1.31			
計		1.31	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	100万円以上の支出先なし				
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	100万円以上の支出先なし				
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本興業(株)	一般産業廃棄物収集運搬業務	1.31	1者	97.1%
2	(株)ブルーホップ	「保健医療科学年報」印刷・製本業務	0.42	4者	40.1%
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)環境テコム	産業廃棄物(廃液)収集運搬業務請負等	0.88	随意契約	
2	(株)ブルーホップ	「保健医療科学年報」発送業務	0.24	随意契約	
3	大和タクシー(有)	タクシー利用料	0.10	随意契約	
4	(株)豊島製作所	フリーザー撤去・引取作業	0.08	随意契約	
5	三和富士交通(株)	タクシー利用料	0.05	随意契約	
6	(有)昭和交通	タクシー利用料	0.05	随意契約	
7	(株)リバーズ	感染性廃棄物処理業務	0.05	随意契約	
8	(株)ドルフィン	英文校閲	0.04	随意契約	
9	富士ゼロックス埼玉(株)	複写機搬出・廃棄業務	0.02	随意契約	
10	(株)国際事務センター	英文校閲	0.01	随意契約	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	美津野商事(株)	デスクトップパソコン購入	0.37	随意契約	
2	(株)イトーキ	書庫購入	0.36	随意契約	
3	個人A	諸謝金	0.34		
4	個人B	諸謝金	0.13		
5	個人C	職員旅費	0.13		
6	個人D	職員旅費	0.06		
7	個人E	職員旅費	0.04		
8	個人F	職員旅費	0.03		
9	個人G	職員旅費	0.02		
10	個人H	諸謝金	0.02		